

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	05	11	8024	高村光太郎記念館整備事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-5	芸術文化の振興			
	施策	2	先人の顕彰			
目的	高村光太郎記念館のリニューアル及び一帯の改修を行う。					
対象	市民、観光客					
意図	訪れてもらい、高村光太郎及び花巻の魅力を感じてもらう。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
○高村光太郎記念館改修 施設改修工事（建築、機械設備、電気設備）、展示改修業務委託						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 整備事業実施件数			計画		1	
			実績		1	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	市の施設改修を市が行うことは当然である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	施設の内容充実により入館者は増加すると判断した。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	改修にあたっては高村光太郎記念館の協力を得ることとした。効率的な改修設計の実施結果に基づくものである。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	高村光太郎の功績を知る機会は誰にでも均等に与えられている。また、入館料徴収による受益者負担も確保されている。
総合評価 …上記評価結果の総括		
高村光太郎をより知っていただくため、展示スペースを広げスペースごとにテーマを設け効果的な展示手法により高村光太郎の世界を感じ取れるよう展示リニューアルに努めた。 また、常設展示室に加え特別企画展に対応するため企画展示室を新たに整備し、より魅力ある施設とするための整備を図った。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

担当部署 部名 生涯学習部 課名 生涯学習交流課 担当係長 菅原一憲 内線 417

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	11	8024	高村光太郎記念館整備事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		(H25からの繰越分含) 64,735	120,047		55,312
財 源 内 訳	国・県	44,159			△ 44,159
	地方債				
	その他	5,000			△ 5,000
	一般財源	15,576	120,047		104,471

事業期間	単年度繰返	<input checked="" type="radio"/> 期間限定	[平成 25 年度 ~ 平成 26 年度]
------	-------	---------------------------------------	-----------------------

部重点施策における目標
文化の香り高いまちをつくります。

事業開始の背景・経緯
高村光太郎生誕130年にあたる平成25年に、旧花巻歴史民俗資料館を改修し、市営の施設として高村光太郎記念館をプレオープンし、高村光太郎花巻移住70年にあたる平成27年の本格オープンに向けて高村光太郎記念館を整備することとした。

事業概要
○高村光太郎記念館改修
施設改修工事（建築、機械設備、電気設備）、展示改修業務委託

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
○展示改修業務と施設改修工事を同時に施工することから、双方のスケジュールを調整しながら進める。
○展示についての監修は、長年にわたり高村記念館を運営してきた一般財団法人花巻高村光太郎記念会（有識者）に依頼する。
○市民説明会での市民の意見等を取り入れながら事業を進める。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

高村光太郎記念館の整備については、平成26年度事業として進めたところであるが、電気設備工事において受電の審査に時間を要したことと併せ開閉基盤の作成に時間を要したことから、平成27年度に繰越をして整備をしたところであり、平成27年4月28日にリニューアルオープンをした。

高村光太郎記念館改修 120,047千円

- ・改修工事（建築、機械設備、電気設備） 35,131千円
- ・展示改修業務 84,114千円
- ・備品購入 752千円
- ・展示改修に伴う監修謝礼 50千円